

スポーツ史 学会だより

第125号

2017年月 7月 7日発行

スポーツ史学会事務局

〒259-1292 神奈川県平塚市北金目4-1-1
東海大学体育学部スポーツ・レジャーマネジメント学科
松浪研究室内

TEL : 0463-58-1211(代)

FAX : 0463-50-2056(体育学部事務室)

E-mail : matsunami@tokai-u.jp

<http://sportshistory.sakura.ne.jp/>

I. 事務局報告

1. 会況報告 (2017年5月25日現在)

- 1) 会員総数211名、1機関
(正会員197名、学生会員14名、賛助会員1機関)
- 2) 会費納入状況

2017年度納入者数	83名
2016年度納入者数	199名
2015年度納入者数	208名
2014年度納入者数	2名
- 3) 今年度会費収入総額 643,000円

2. 会費納入のお願い

今年度(正会員8,000円、学生会員5,000円、賛助会員一口10,000円以上)の納入はお済みでしょうか。未納の会員は下記まで納付をお願いいたします。

会則第9条により、3年を越えて会費を未納の場合には、会員資格を喪失することになります。また、2年間会費未納の場合には一部会員サービスを停止させていただきます。なお、会費納入状況等についての質問がある場合は、事務局までお問い合わせください。

郵便振替口座 : 00940-7-282457

加入者名 : スポーツ史学会

3. 会議の開催

【理事会】

第138回 2017年6月3日 日本女子大学

【編集委員会】

第1回 6月3日 日本女子大学目白キャンパス

4. スポーツ史学会第31回大会について

「第31回大会」の開催予定は以下の通りです

- ・期日:2017年12月2日(土)、3日(日)
- ・会場:日本女子大学 目白キャンパス

5. 日本学術会議刊行物

月刊『学術の動向』2017年4月号～6月号が事務局に届いております。目次のコピーを同封いたしますので、関心をお持ちの方はご連絡ください。なお、特集記事は<http://www.scj.go.jp> からも閲覧可能です。

6. スポーツ史学会30周年記念誌の刊行

スポーツ史学会30周年記念誌『スポーツ史研究の未来』が完成、6月23日、オリンピックデーにあわせて刊行しました。会員の皆さんにお届けいたします。

なお、事務局に若干の余部がございます。所属先の図書館や図書館以外でも公的機関等に納本して下さるといふ会員に限り、お分けいたしますので、事務局までご連絡ください。申込受付先着順といたします。納本先への送料は事務局が負担します。

II. 理事会報告

1. 第138回理事会

第138回理事会が次の通り開催されました。

期 日：6月3日(土) 13時30分～17時00分

場 所：日本女子大学 目白キャンパス

百年記念館低層棟2階 演22教室

出席者：三井悦子(会長)、竹谷和之理事長、井上邦子、大沼義彦(学会大会担当)、谷釜尋徳、中房敏朗、松本芳明、松浪稔(事務局)、綿貫慶徳

審議事項6)のみ池田恵子会員、

欠席者：福井元

1. 議事録確認

1) 第137回理事会議事録の確認

2. メール審議

1) スポーツ史学会学会賞選考委員会について(継続審議)

2) 「ひすぼ」第98号特集テーマ案

3) 新入会会員の承認について

4) 退会会員の承認について

3. 報告事項

1) 会況報告

2) 『スポーツ史研究』第31号の編集進捗状況

3) 平成28年度編集委員会収支決算について(資料2)

4) 「ひすぼ」第97号の編集進捗状況

5) 会員の所属変更

6) 30周年記念誌の刊行について

7) スポーツミュージアム連携・啓発事業実行委員会への参画継続について(資料3・4)

8) 日本スポーツ体育健康科学学術連合平成29年度総会について

9) その他

4. 審議事項

1) 会員資格喪失者について

2) 学会賞選考委員会について

3) 学生会員の入会推薦者について

4) スポーツ史学会第31回大会について

5) 次期大会(第32回大会)当番校について

6) ISHPES(International Society for the History of Physical Education and Sport: 国際体育・スポーツ史学

会)との共催について

7) 日本学術振興会 育志賞の推薦について

8) 日本学術連合の声明について

9) 年間計画について

10) その他

5. その他

III. 編集委員会報告

1. 『スポーツ史研究』への投稿

現在、2018年3月末発行予定の第31号の編集作業をすすめています。これまでに5篇の投稿があり、審査中です。うち2編が掲載不可、3編が審査継続中です。

『スポーツ史研究』への投稿は随時受け付けております。投稿規程ならびに執筆要領は『スポーツ史研究』の見開きに掲載されていますので、投稿前に必ずご確認ください。

なお、投稿先は、次の通りです。

〒590-0496

大阪府泉南郡熊取町朝代台1-1

大阪体育大学 中房研究室気付

スポーツ史研究編集委員会 宛

IV. 会報「ひすぼ」報告

1. 「ひすぼ」特集テーマの募集について

現在、第99号以降の特集テーマを募集しておりますので、事務局までお寄せください。皆様からの積極的なご提案をお待ちしております。

V. 会員の動向

1. 入会・退会

次の方の入会が承認されました。

<入会>

正会員

今泉 朝雄(日本大学 非常勤講師)

(2017年5月12日付)

学生会員

高橋一友(京都大学大学院環境学研究科)

(2017年5月15日付)

李 晋寧(北海道大学大学院教育学研究院研究生)

(2017年6月16日付)

沼倉 学(北海道大学大学院教育学院博士後期課程)

(2017年6月28日付)

次の方の退会が承認されました。

<退会>

有沢久嗣

(2017年3月31日付)

2. 会員資格の喪失について

スポーツ史学会会則第9条に則り、3年間会費未納の会員の方は、会員資格を喪失いたします。

2017年4月1日付で、下記2名の方が会員資格を喪失しました。

佐野裕文(早稲田大学スポーツ科学研究科)

月嶋紘之

現在、7名の方が、2015年度以降の年会費未納となっております。今年度末で会員資格を喪失することになりますので、該当の会員は至急会費の納入をお願いします。

3. 退会について

会員が本学会を退会する際には、会員であった期間の会費を納入していただいたからの退会承認となります。

大学院を修了し、研究活動を継続せず、退会する場合は、退会手続(事務局へご連絡ください)を忘れずにしてください。退会手続が遅れると、次年度の会費が発生します(2016年度修了で、会員資格を継続しない(退会する)場合は至急ご連絡ください)。

また、学生会員の推薦者となった会員の先生も、この点にご留意いただき、ご指導をお願いします。

(2016年度中に、大学院修了のため退会の意思を示された学生会員で、会費未納のまま、住所不明、メールには返答しないという方がいます。)

4. 所属変更について

以下の会員から所属変更の連絡がありました。

福井元(日本体育大学)

村井友樹(東京理科大学(正会員に資格変更))

神田俊平(日本体育大学大学院助教(正会員に資格変更))

熊澤拓也(びわこ成蹊スポーツ大学助手(正会員に資格変更))

中山拓也(豊能町立東能勢小学校(正会員に資格変更))

所属、連絡先住所等に変更があった場合には、必ず事務局までご一報ください。その際、ぜひともメールアドレスをあわせてお知らせ下さい。(会費納入の払込用紙は会費納入の確認に使用しています。払込用紙を通じてご連絡いただいた場合、変更を反映できない場合があります。)